



若い力で政治をあきらめない！

泉大津市議会議員・無所属・最年少

あさひな

活動報告第2号

24年/6月～25年/5月

だいき

32歳!

朝比奈 大貴

プロフィール

1993年（平成5年）2月22日生。32歳。泉大津市立浜保育所、旭小、東陽中、府立高石高、近畿大法学部卒。松南志塾3期生。林英臣政経塾19期生。2016年4月、いちよし証券株式会社入社（営業）。産経新聞大阪本社文化部（編集補助）を経て、海上自衛隊幹部候補生学校入校。幹部自衛官としてイージス艦を始めとする護衛艦で勤務。2022年12月退官（2等海尉）。2023年5月、泉大津市議会議員当選（今期最年少、1653票で5位当選。無所属トップ）。在住：助松町2丁目、実家：昭和町、事務所：若宮町6-5 2階（商店街内）。

目指す方向性

日本と地域の課題 → 人口減少社会・経済規模の縮小 → 「泉大津という街が生き残る」戦略が必要！

戦略＝政策 → 大好きに思えるまち、泉大津。を創るための5大方策

1 防災・減災を軸としたまちづくり！
「安心なまち、いずみおおつ」

2 教育・子育て環境の充実！
「人に優しいまち、いずみおおつ」

3 歳入歳出に関する適切な提案と行財政改革
「バランスの良いまち、いずみおおつ」

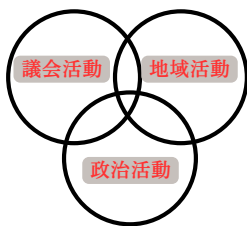
4 議会改革や行政システムの周知！
「まちの仕組みがよくわかる、いずみおおつ」

5 雇用の創出・地域活性化
「豊かで新しいまち、いずみおおつ」

5大方策に沿って議会活動・政治活動と地域活動の両輪で動く！

議会 解決と共働提案

議会では地域課題の解決を要望
要望と同時に共働を提案



地域 共働で課題解決

市民の方と共働、参加の輪を広げる
「まちづくり」の当事者意識を醸成

地域課題の抽出・地域への共感を生む

共感・共助・共創社会の実現

日本や地域に愛着を持ち、
皆で未来を創ろうという
意識の醸成を！

2024年6月～2025年4月までの活動

議員活動

※2023年4月～10月までの活動は、活動報告書（1号）に掲載。2023年11月～2024年5月までの活動は、所属する会派（市民クラブ）活動報告書（1号）に掲載。

方策①に関連しての質問

「安心なまち、いずみおおつ」

防災・減災を軸としたまちづくり！

令和6年6月第2回定例会一般質問

自主防災組織を主体とした避難所設営
スキームについて

地域行政一体化自主防災訓練の定期化
備蓄物品に関し、行政と地域間で情報
共有の必要性を提言！

方策②に関連しての質問

「人に優しいまち、いずみおおつ」

教育・子育て・福祉環境の充実！

令和6年6月第2回定例会一般質問

本市における重層的支援体制整備事業の
策定状況並びに今後の展望について

地域資源・民間企業との
マッチングや手法の確立について！

方策①に関連しての質問

「安心なまち、いずみおおつ」

防災・減災を軸としたまちづくり！

令和6年9月第3回定例会一般質問

ゼロカーボンシティに向けた取り組みと
エネルギー確保について

公共施設に設置されている太陽光発電
システムなどを災害時発電に活用、蓄
電池の設置を提案！

方策⑤に関連しての質問

「豊かで新しいまち、いずみおおつ」

雇用の創出・地域の活性化

令和6年9月第3回定例会一般質問

公園等に存在する樹木の保全と資源化
について

緑化団体との意見交換の場を設置
さくら基金設置で桜などの樹木の観光
資源化と地域で育成する機運醸成を！

方策⑤に関連しての質問

「豊かで新しいまち、いずみおおつ」

雇用の創出・地域の活性化

令和6年12月第4回定例会一般質問

シェアサイクリング実証実験、自転車交通
網整備と地域活性化について

自転車利用に関し独自のクーポン制度
民間企業とのタイアップによる
クーポンシステムの導入を提案！

方策②に関連しての質問

「人に優しいまち、いずみおおつ」

教育・子育て・福祉環境の充実！

令和7年3月第1回定例会一般質問

新婚・子育て世代の生活応援について

新生活スタート支援のため現金給付制
度、にこにこベビー訪問5万円クー
ポン利用先について地域店舗と連携を！

方策③に関連しての質問
「バランスの良いまち、いずみおおつ」
歳入、歳出に関する適切な提案と行財政改革

令和7年3月第1回定例会一般質問
老朽化インフラ保全確認体制整備について

床版設置工事の現状と新たな補修状況
について確認しました。

詳細に関しては泉大津市HPにて議会映像配信中！



個人のインターネット媒体（ブログ・インスタグラムなど）でも、
「政策アクション」と題して詳細を発信中！



政治活動

方策④に関連しての行動！

「まちの仕組みがよくわかる、いずみおおつ」

議会改革・行政システムの周知

行動！

- 議会内の広報広聴委員会での活動
- 議員個人として最大限の情報発信！

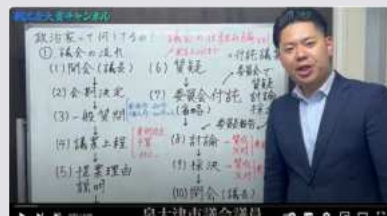
市民の方に泉大津のことを「自分ごと」だと思ってもらうためには…？

まず「知ってもらうこと」。知ることで愛着が生まれる！そのために情報発信力No.1を目指しています。

個人のインターネット媒体（ブログ・インスタグラムなど）にて
日々の活動報告を議員就任以来欠かさず「毎日分」配信中！



YouTube・TikTokでは政治家の役割から議会の仕組み、泉大津市の
情報などを随時配信！



地域活動 各地域で積極的に地域活性化に取り組み泉大津全体を盛り上げる！

北助松商店街における取り組み

北助松商店街で展開される「ぬのびきプロジェクト」は、空き店舗率47%という商店街の危機に直面し「自分たちのまちは自分たちで守る」という当事者意識から始まった取り組みです。毎月1日の「おついたち参り」では、助松神社への参拝と商店街での買い物を組み合わせ、地域に足を運ぶ習慣をつくるとともに、住民同士の交流を促進。「ぬのびきウォーキング」では、布引の道や千原観音堂など地域の歴史資源を巡り、まちの魅力を再発見します。地域の過去を学び、現在を楽しみ、未来を創るという循環を通じて、持続可能なコミュニティの形成を目指しています。

ぬのびきプロジェクトにはメンバーとして参加！

北助松駅

松ノ浜駅

泉大津駅



グリーンフェスには
実行委員長として参加！

やったる会には
メンバーとして参加！

助松公園における取り組み

助松公園にある約200本の桜を地域資源として活かし、住民が主体となって保全する取り組みが行われています。さくらまつりなどのイベントを通じて関心を集め、次第に活動は桜の維持管理へと広がりました。現在は「助松公園さくら保存会」が中心となり、多世代の住民が関わりながら活動を継続。公園を「知り・楽しむ・守る」ことを通じて地域コミュニティの再生を目指しています。

さくらまつりには、実行委員長として参加！

松ノ浜地区における取り組み

グリーンフェスは南海本線の高架化と駅前ロータリー整備を契機に始まりました。駅前スーパーの撤退で利便性の低下が懸念される中、露店やステージ、清掃活動、種団子の植え付けなどを通じて賑わいを創出。「緑を育み、愛着を育てる」体験により、地域活動への参加意識を高めています。消防・自衛隊の参加で、子どもたちの職業への理解や社会に貢献することの重要性を認識することを促進し、駅前空間を活用した継続的なイベント開催によって利便性向上も図られています。

泉大津中央商店街における取り組み

泉大津中央商店街の「やったる会」は、空き店舗の増加や高齢化による閉業といった課題に対し、地域のにぎわい創出を目指して活動する団体です。定期的開催する「雨でもマーケット」では、アーケードを活かして天候に左右されず、手作り雑貨や飲食など多様なお店を通じて集客を図っています。イベントは地域の認知向上だけでなく、住民同士のつながりや交流の場となっており、「みんなにやさしい商店街」というビジョンの実現に向けた継続的な取り組みが進んでいます。